



2016年12月19日

各 位

会社名 塩野義製薬株式会社  
代表者名 代表取締役社長 手代木 功  
(コード番号 4507 東証第一部)  
問合せ先 広報部長 高木 浩樹  
TEL (06) 6202-2161

## 末梢性 $\mu$ オピオイド受容体拮抗薬 Symproic<sup>®</sup> (一般名：ナルデメジン) の 米国販売に関する Purdue 社との戦略的事業提携について

塩野義製薬株式会社（本社：大阪市中央区、代表取締役社長：手代木 功、以下、「塩野義製薬」または「当社」）は、米国のオピオイド系鎮痛薬（医療用麻薬）市場におけるトップ企業のPurdue Pharma L.P.（本社：コネチカット州Stamford、CEO：Mark Timney、以下、「Purdue 社」）との間で、末梢性 $\mu$ オピオイド受容体拮抗薬Symproic<sup>®</sup>（一般名：ナルデメジン）の米国販売に関し、戦略的事業提携を行うことで合意に至りましたので、お知らせいたします。

米国におけるナルデメジンの審査終了目標日（PDUFA date）は2017年3月23日で、適応症は「成人非がん性慢性疼痛患者におけるオピオイド誘発性の便秘症」を予定しています。今後、Purdue社と当社の米国子会社であるShionogi Inc.が連携し、米国におけるSymproic<sup>®</sup>の発売ならびに販売の推進を図ってまいります。今回の包括的な事業提携により、Symproic<sup>®</sup>の損益を両社で分配いたしますが、一定レベルまでの損失については、Purdue社が負担いたします。

Symproic<sup>®</sup> は、塩野義製薬が創製した末梢性 $\mu$ オピオイド受容体拮抗薬で、当社にとっては単独でグローバルに開発を進めた初めての医薬品になります。今回の提携により、米国の疼痛患者の方々に対するPurdue社の疼痛ケアのノウハウと、ナルデメジンをグローバルに開発してきた当社グループの副作用緩和薬に関するノウハウを最大限に活用し、より多くの疼痛に苦しむ患者さまの包括的ケアに貢献できることが期待されます。

塩野義製薬は、「創薬型製薬企業として社会とともに成長し続ける」ことを経営目標として掲げた中期経営計画 SGS2020 の中で、「疼痛・神経」をコア疾患領域のひとつに選択し、疼痛治療に関する諸課題を解決する革新的新薬の創製に注力しています。引き続き疼痛領域における取り組みを強化し、さまざまな痛みや疼痛治療薬による副作用でお困りの患者さまの QOL（quality of life）の向上に貢献してまいります。

以上

[お問合せ先]

塩野義製薬株式会社 広報部

TEL : 06-6209-7885 FAX : 06-6229-9596